

茨城県庁 DX フォーラムにて CTO の西原が「学習型生成 AI の活用方法」を講義

2024 年 10 月 24 日
株式会社アイアクト

3 年連続で米 IBM 社より「IBM Champion 2024 for Data & AI」の認定を受けた弊社西原が、その活動として、2024 年 10 月 22 日、茨城県庁主催「DX フォーラム」にて、県庁職員向けに登壇いたしました。



株式会社アイアクト CTO 西原 中也

茨城県庁様は、アイアクトの「Cogmo Enterprise 生成 AI」の活用を始められています。庁内のデータを対象に、IBM Watson Discovery 等を利用した AI 検索による高精度な検索と上位検索結果を ChatGPT 等の生成 AI により回答として要約表示することで、業務への理解を深め、効率化をすすめる目的でご採用いただいております。

茨城県庁 DX フォーラムでは、職員の皆さまが、「部内外の人的・組織的連携を通じて、最新のデジタル技術をめぐる動向や活用事例等を学ぶこと、デジタル技術を活用した業務改革や新たなサービス創出を加速させること」を目指し開催されています。

アイアクトは、本フォーラムの第二回目講師として、RAG 型生成 AI の活用というテーマを頂戴し、会場とオンライン併せて約 60 名の参加者向けに、「学習型生成 AI の活用方法」と題して、75 分の講義をおこないました。



会場での講義の様子

講演は、実際の活用事例やクイズを交えながら、以下のような内容でお伝えいたしました。

- RAG でどのような課題の解決を支援しているか
- 茨城県庁様の取り組みで RAG・生成 AI を少し掘り下げる
- そもそもなぜ AI は言葉を紡ぎ出せるのか
- 生成 AI でできること
- RAG でどのような課題の解決を支援しているか：詳細

技術論をなぞるような内容ではなく、生成 AI を概念としてしっかり理解でき、個人が自分のどんな業務で活用できるかを見つけるポイントを話したことで、講義終了後は具体活用についてのご質問や大変勉強になったとのご感想をいただきました。茨城県庁様内で、生成 AI で業務効率化に取り組まれるヒントやきっかけとなることを希望しております。

アイアクトは、今後もサービス導入ご支援の他、各地での講演活動も通じて、“業務に生成 AI を活用したい”という皆様へのご支援を継続して参ります。

Cogmo Enterprise 生成 AI について

AI 検索×ChatGPT『Cogmo Enterprise 生成 AI』は、アイアクト独自の工夫から、ウソをつかない生成 AI としてご提供しています。業務利用では、最適なサマライズ回答と検索結果一覧の同時提供で、業務効率化をご支援。また、複数 Web サイトページを対象に横断利用が可能、利用者の自己解決率向上や問合せ削減につながります。

AI で解決 Cogmo シリーズ URL : <https://cogmo.iact.co.jp/sol/>

アイアクトについて

Web制作30年。顧客課題やニーズに応える提案とコンサルティング、確かなプロジェクトマネジメントを強みに、大規模Webサイトの構築・運営を得意とします。加えて、IBM Watson8年以上の経験をベースに、AI応答・AI検索のプロダクト開発、生成AIサービスの提供を行っており、企業のWebやDXを進化させる価値提供を行っています。

株式会社アイアクト URL：<https://www.iact.co.jp/>

【本リリースについてのお問い合わせ先】

株式会社アイアクト 広報担当/星さくら

E-Mail: pr@[]iact.co.jp

*上記アドレスの[@]から [] (カッコ) を除いて、@を半角にして送信ください。